

## 「ありがとう」の友人

## りかのひとりごと

2024年3月



「ありがとう」の言葉の偉大さを知り、自然に「ありがとう」の言葉が、子ども達の口から発せられるように、保育目標にも組み込みました。驚いたことに、絵画の大島先生もほぼ私と同時期に、この言葉と出逢っていたと知り、益々、この言葉にご縁を感じました。それからは、不思議と素敵な方との出逢いが多くなりました。その内のお一人を、ご紹介します。

昨年の夏、渥美半島に一泊した時、ご一緒させていただいた、とても優しい笑顔の女性です。私より少しお姉さんでしたが、「ひとりっこ」という境遇は同じでした。彼女は高校生の時に母親を亡くしました。多感な時期に、しかもひとりっこで、母を失うとは、どれほど心細かったことか…。亡くなる前、母親から2つのモノが贈られました。

1つは「包丁」です。

「もっとたくさんお料理を作ってあげたかった」という言葉で、彼女にとって、調理が大切なライフワークとなりました。そして今でも、一日の終わりには、必ず包丁を研いで、お母様と対話していらっしゃるそうです。



もう1つは「ありがとう」の言葉でした。  
「これからは『ありがとう』の言葉を大切に生きていきなさい。  
『ありがとう』は貴女の道開きの言葉だから」

そして彼女は今も2つの贈り物を大切に謙虚に生きていらっしゃいます。そして、とてもとても幸せな人生を歩まれています。



最近、送ってくださった写真です。  
タサン志麻さんのローカル版のようなお仕事が始まるなど、いろいろなお声がかかりで、大人気ようです。

お惣菜に  
想いを込めて。

Price  
(約2時間、交通費・手作り和風出汁込)  
・週1回 ¥8,000/回  
・週2回 ¥7,000/回

Instagram  
@TEZUKURI\_MADAME

冷蔵庫にあるものをメインに使ってご家族のお好きなおかずをお作りします。

調理師・製菓衛生師  
**出張料理人**  
Cooking Partner  
info

季節の素材を大切にして、丁寧に引いたお出汁でお料理します。  
毎日の食卓、ホームパーティー、記念日のご馳走に。  
お問い合わせは電話 (090-1724-8848)、またはDMにて承ります。  
出張地域：豊橋市、豊川市、蒲郡市を中心に。  
Etsuyo Kuno